

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県社会福祉総合センター		
所在地	高松市番町一丁目10番35号	供用開始年度	平成9年度
施設の種類	健康福祉施設	施設設置根拠	香川県社会福祉総合センター条例
設置目的	社会福祉に関する活動の振興を図り、もって県民の福祉の増進に資する。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（（公財）かがわ健康福祉機構）		
整備事業費	9,799,848千円	施設の概要	
県債	9,322,000千円	【施設】	鉄筋鉄骨コンクリート造 地上7階、地下3階、塔屋1階
一般財源	442,689千円		敷地面積 2,452.87㎡、延床面積13,290.82㎡
その他	35,159千円		建設手法 香川県、（福）香川県社会福祉協議会、（財）香川県婦人教育協会、（財）香川県自治協会、日本赤十字社及び四国電力㈱の合築方式
利用料金	利用料	【職員の状況】	常勤の役員数 専務理事1名
貸室使用料（全日の場合）冷暖房使用料別途	2,170円～59,360円		職員数 財団職員1名、嘱託職員4名、事務職員7名 計12名
健康プレイルーム個人使用料①、駐車場使用料（1台につき25分あたり）②	①200円 ②100円	注1）	整備事業費には、合築方式による県以外の各団体の負担額は含まない。
ホランテア・男女共同参画交流室、福祉ライブラリー、福祉用具展示場「なんでも館」、健康福祉情報システム（専用端末、インターネット等による健康福祉情報提供サービス）	無料	注2）	職員数は、（公財）かがわ健康福祉機構の職員のうち、香川県社会福祉総合センターの管理運営業務に従事する職員数を計上。
		注3）	貸室使用料、健康プレイルーム個人使用料、駐車場使用料には、減免の制度がある。

行政コスト計算書

【行政コスト】	平成 28 年度	(千円)		
項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト				
人件費	45,590	14.6%	50,227	△ 4,637
退職給与引当金繰入等				
小計	45,590	14.6%	50,227	△ 4,637
物にかかるコスト				
物件費	101,357	32.5%	102,383	△ 1,026
維持補修費	8,341	2.7%	12,740	△ 4,399
減価償却費	132,360	42.5%	132,360	
その他	3,671	1.2%	4,223	△ 552
小計	245,729	78.9%	251,706	△ 5,977
その他のコスト				
公債費（利子のみ）	20,182	6.5%	25,493	△ 5,311
その他				
小計	20,182	6.5%	25,493	△ 5,311
行政コスト合計 ①	311,501	100.0%	327,426	△ 15,925

● 県債残高(H29.3.31現在)

1,181,426 千円

● 利用の状況

(年間利用者数)

H26	205,583人
H27	199,470人
H28	192,679人

(貸室の月平均利用件数)

H26	386.9 件/月
H27	380.5 件/月
H28	385.5 件/月

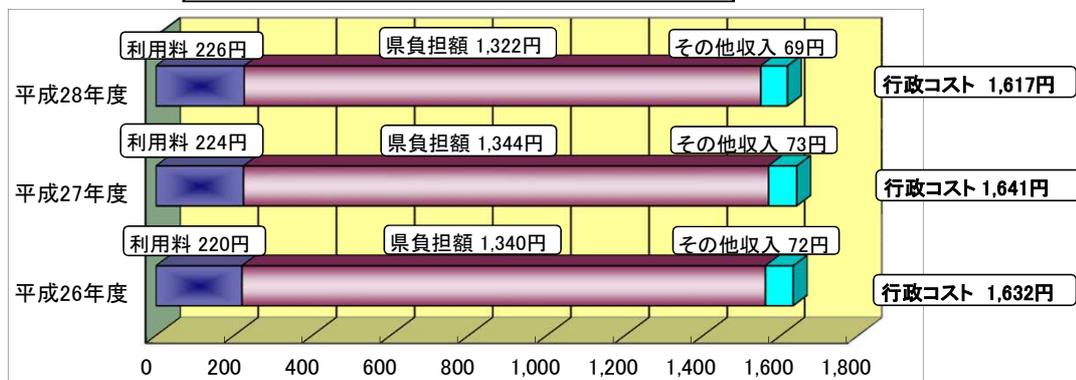
● コスト指標

(利用者1人当たりにかかるコスト)

H26	1,632円
H27	1,641円
H28	1,617円

【収入項目】				
利用料	43,536	14.0%	44,630	△ 1,094
国庫支出金				
その他	13,203	4.2%	14,519	△ 1,316
計 ②	56,739	18.2%	59,149	△ 2,410
県単独自負担額 ①-②	254,762	81.8%	268,277	△ 13,515

利用者1人当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

- ・福祉目的の利用者に対しては、会議室の予約開始期間及び減免制度などの優位性を積極的に周知・案内し、さらにイベント情報及び催し物などの最新情報も提供し利用向上を図った。
- ・6階和室研修室をスクール方式の会議でも利用できるよう会議机・椅子及びカーペットを備え、貸室の利用促進の向上を図った。
- ・福祉なんでも館の照明をLED化し、計画的な消灯を行うことで、節電に寄与するとともに電力料金の抑制に努めた。